

## 14～21mm厚品

M.W EX S

工 法

重ね張り

下 地

木造  
モルタル

留付方法

金具  
釘

張り方向

横

木胴縁組

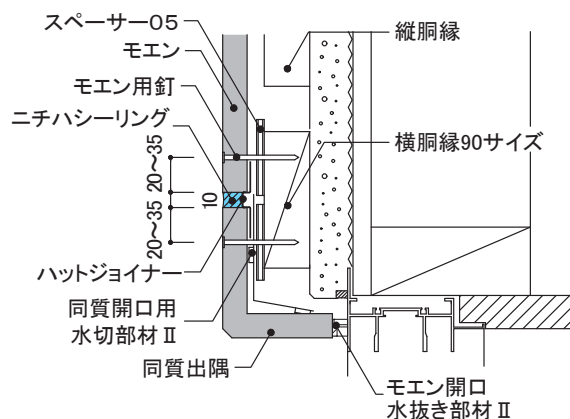
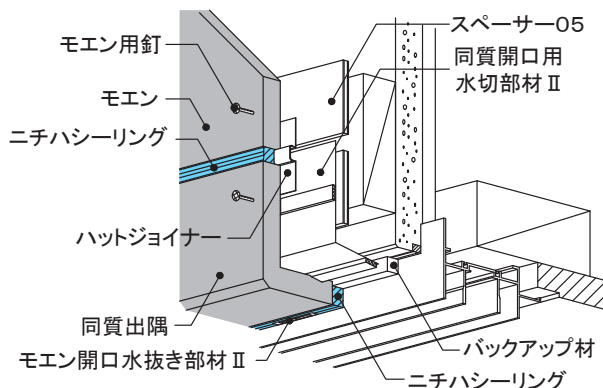
縦胴縁@500mm以下

## 6) 同質開口用水切部材(同質出隅納め)

## ②金具施工 開口部まわり

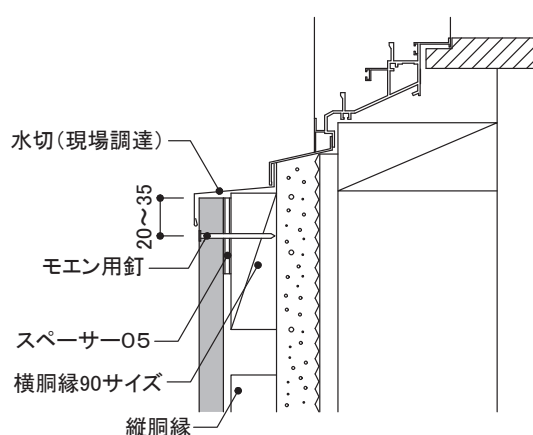
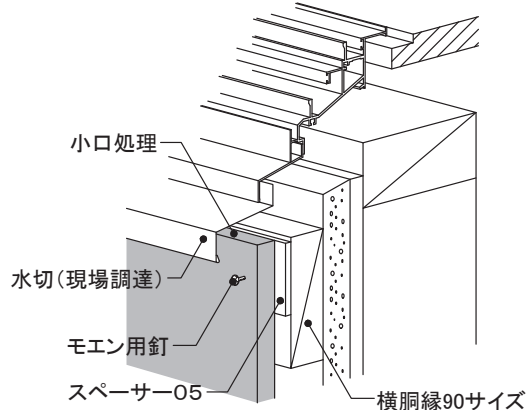
## ■開口部上側

- 同質出隅とモエンとの取り合い部には、必ずハットジョイナーを用い、10mm程度の隙間を設けて施工します。
  - 同質出隅とサッシとの取り合い部は、バックアップ材を用い、10mm程度の隙間を設けて施工します。
  - 各目地ともマスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを施工します。
  - 同質出隅1本ごとにモエン開口水抜き部材Ⅱを1ヶ所取り付けます。モエン開口水抜き部材Ⅱは、両面テープでサッシ枠に留め付け、四周完全にニチハシーリングを充填します。施工後、開口水抜き部材Ⅱの養生テープをはがします。
- ※モエン開口水抜き部材の裏側には、バックアップ材を取り付けしないでください。水抜きの妨げとなります。



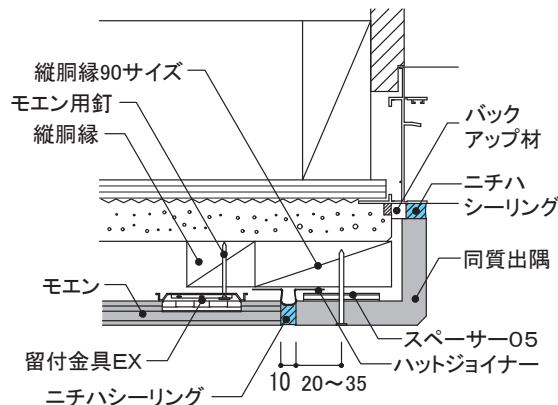
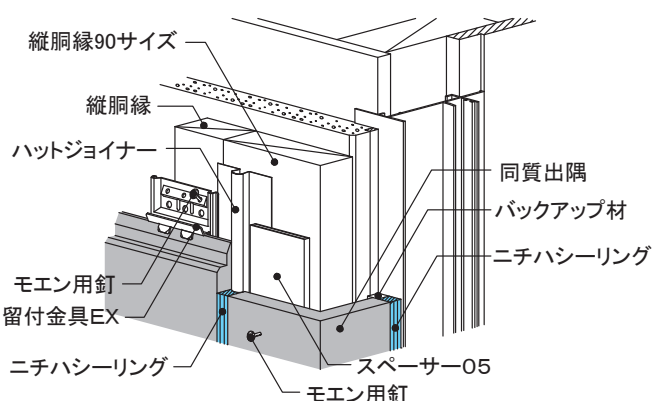
## ■開口部下側

- スペーサーを図のように取り付け、モエンに先孔をあけてモエン用釘で留め付けます。



## ■開口部左右側

- 同質出隅とモエンとの取り合い部には、必ずハットジョイナーを用い、10mm程度の隙間を設けて施工します。
- 同質出隅とサッシとの取り合い部は、バックアップ材を用い、10mm程度の隙間を設けて施工します。
- 同質出隅はスペーサーを図のように取り付け、モエンに先孔をあけてモエン用釘で留め付けます。
- 各目地ともマスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



**小口処理** モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。

**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。